



『希望・創造・友情』あふれる学校

すずわぜ

都立花畑学園

第 5 号

R8/7/17 発行



花畑学園の学校だより

虹がかかって

校長 永島 崇子

日頃より本校の教育活動に御理解、御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、三連休を経て7月21日～8月31日の間、夏休みになります。3ヶ月予報でも昨年よりも暑くなる予報が出ていましたので、十分気を付けていただきながら、長期休業を起点にして、ゆっくり取り組めることを是非御家族でも話し合ってみてはいかがでしょうか。

表題の「虹」ですが、皆さんはいくつの色があると思いますか？日本では、七色（なないろ）と表されることが一般的だと思いますが、世界に目を向けてみると実は二色から八色まであるそうです。見えている虹は同じなのにどうしてこんなに違うのでしょうか。諸説あるようですが、一つは万有引力を発見したニュートンが「7」という数字に拘ったからというものがあるそうです。日本では明治以降この考え方が教育を通じて定着したそうです。それ以外にも、「色」を表現する言語の多さでその数が違うというものがあるそうです。文化や言語の違いでも捉え方や考え方がこんなにも違ってくるのだと、虹という言葉を通して考えさせられました。自然の理から学ぶことはたくさんあります。暑い夏、どうぞ元気に過ごされて9月の授業再開を迎えられますよう願っています。

【肢体不自由教育部門 小学部 1 年より】 学年主任 石井 清夏

1 年生 13 名、入学当初は初めての学校に緊張している様子もありましたが、保護者の皆様の御協力をいただきながら、少しずつ花畑学園の生活に慣れ、毎日楽しく学校生活を送っています。

5 月は初めてのスポーツフェスティバルがありました。4 月から体育や学年の時間に、ボールの投げ方や転がし方を考え、本番に向けて練習を重ねました。本番では御家族に見守られながら、練習の成果を発揮して、ポッチャ的活動に取り組むことができました。

6 月の学年の時間では、全員でゲームに取り組みしました。腕を伸ばしたり棒を使ったりしてコップを倒し、友達の顔を見て手と手でタッチをして交代。学年全員で一緒に楽しく活動できました。

今後も保護者の皆様と一緒に子供たちの成長を見守り、教職員一同で支援してまいります。

【知的障害教育部門 小学部 1 年より】 学年主任 蓮池 空

4 月 7 日、本部門に 33 名の新生を迎え、令和 8 年度の 1 年生の学校生活がスタートしました。入学当初は不安が見られた 1 年生も、今では「おはよう！」と元気な声で登校し、笑顔で学校生活を送っています。

5 月のスポーツフェスティバルでは、御家族が見守る中で、大きな声で返事をしたり、ゴールを目指して最後まで走り切ったりする姿が見られました。学校行事を通して、貴重な経験を積み重ねることができました。

勉強や給食、プールなど、花畑学園という新しい環境の中で、いくつもの「初めて」に出会ってきました。時には戸惑いながらも、それぞれのペースで一步步つ前に進んできました。

これから出会うたくさんの「初めて」にも、友達と一緒にチャレンジし、心身ともに豊かに成長できるよう、教員一同一丸となって一日一日を大切に支援してまいります。